

# 2026 年度 F5J 東日本 JMA 大会要項

- 日時：2026 年 4 月 11 日（土）～12 日（日） 8:00 受付開始 9:00 競技開始予定
- 会場：埼玉県児玉郡 上里町模型グライダー滑空場
- 主催：日本模型航空連盟 日本 R C 電動機委員会 (JREC)
- 種目：F5J 電動サーマルグライダー
- 規定：
  - FAI Sporting Code Section 4 – Aeromodelling Volume F5 Radio Control Electric Powered Motor Gliders 2026 Edition (Effective January 1st 2026) の F5J 規定に基づく。
  - FAI EDIC で認定された高度記録計 (AMRT) を搭載していること。但し CAT2 (エマージェンシー・モーター再起動あり) を推奨。
  - 国内法に従い登録された機体であり、登録記号が表示されていること。
  - 国内電波法に適合した無線機器を使用していること。
  - 使用周波数は 2.4GHz 帯、920MHz 帯とする。
  - 「JREC 主催 F5J 大会の競技会運用標準」を適用する。会場及び周囲の安全を守るため、競技中に限らず、練習・調整飛行を含め飛行禁止空域制限を厳格に守ること。当会場の予定レイアウト図、飛行禁止空域制限も委員会ホームページ参照のこと。開会式でも詳細に説明します。
  - フィールド形状の関係からアクセスコリドーを設けず、着陸指定点からの発航とする。
  - 着陸位置が指定点から 75m 以内かを毎回測定することが困難なため、境界線により判定する。
- 競技方法：
  - 参加人数に応じて可能な限りの公式飛行を行う。ラウンド数は天候等により変更の可能性あり。
  - 予選 5 ラウンド以上実施した場合、最低成績の 1 ラウンド分をカットする。
  - 決勝進出者人数は原則として 1 グループの最大人数程度とする（最終決定は開会式で発表する）
  - エントリー費用を抑えるため、競技者間相互でジャッジを行いますのでご協力をお願いします。
- 表彰：1 位から 3 位の個人を表彰する。

模型航空日本選手権大会開催共通規定により、日本航空協会発行の FAI スポーティング・ライセンスを持つ外国人は日本国籍者と同じ権利を有し表彰対象とする。なお上記ライセンスを有しない外国人は参考記録とし表彰対象とはならない。
- 成績上位 6 名には世界選手権選考ポイントが与えられる。付与条件および計算方法は JREC が定める最新基準（ホームページに掲載）による。
- 参加資格：期間中有効な模型飛行士登録者及びラジコン保険加入者
- 参加費：¥9,000/人。当日受付時に集金。（選手登録しない専任の助手は無料）
- 申込要領：下記 URL の申し込みフォームに記入の上、3 月 22 日までに送信すること。  
<https://forms.gle/AjGNkJaYT7tT1PcZ8>
- その他：
  - 荒天中止などの連絡は、エントリーフォームに記載されたメールアドレスにお送りします。
  - ストップウォッチをお持ちください。
  - 選手は 1 名の専任の助手を付けることができます。
  - チーム単位の申し込みはできません。
  - お弁当は出ません。ご自身で用意してください。
  - 希望者は 10 日（金）同会場で練習飛行が出来る予定です。
  - ゴミは各自持ち帰りとし、会場周辺の美化に努めること。
  - 競技中に発生した事故は当事者が責任を持って対処すること。主催者は競技中に発生した事故・損害について一切の責任を負いません。
- 連絡先：日本 R C 電動機委員会 [jma-jrec@googlegroups.com](mailto:jma-jrec@googlegroups.com) 事務局 関根、荻戸